

市民の声



額娃町別府

小園 慎也

おはようございます
農家の声

私は指宿市出身で農業については全くの初心者です。

農業に興味があったことから、平成20年ごろから義理の父に就農の相談をしましたが良い返事をもらうことはできませんでした。それでも粘り強く交渉した結果、理解が得られ就農に至りました。当初、市の農業開発センターにて1年程研修を

受け、義父の下で営農をはじめ最初から自立営農の道を目指しました。農業機械等については、義父のものを借り受けてのスタートです。

作物の選択や栽培手法については、農協や研修センターで学び、最近では市場からの要望等もあり指導を受けています。

現在、露地野菜が中心で4ヘクタールほどの経営規模ですが、それなりの成果が得られています。

農業を通して、研修センターでの同期生、先輩、その他多くの方々との触れ合いを持つことをモットーにし、楽しい日々です。

就農前に20年位携わってきたパン作りの技が血騒ぐ日が続き、平成29年10月よりパン工房を開設しました。

義父宅隣の空き家を買収し、六次化事業を目指しています。

有り難いことに地域の方々の利用が多く、心強く思っています。

ただし、パン工房は木曜日の週2日の限定です。

今後も皆様のご理解とご指導をよろしくお願い致します。

人事案件

◆人権擁護委員◆

井上 陽子 氏

川辺町野崎

人権擁護委員は、市が議会の意見を求め法務大臣に推薦します。

任期は法務大臣が委嘱した日から3年間です。

議会だより第43号の訂正とお詫び

平成30年8月3日発行の南九州市議会だより第43号14ページに掲載の「傍聴席から」に寄稿いただいた山元良孝様のお名前を「山元良好」と誤って記載しておりました。

訂正して深くお詫びいたします。

編集後記

京都洛南高校と付属中学校の文化祭に、鹿児島物産の売り子として参加しました。この学校は、8年前から平和学習として毎年知覧を訪れ、「燈籠磨き」などをし、南薩地区に民泊します。鹿児島を少しでも応援したいという学校側の心遣いだそうです。日本を代表する俊足の桐生祥秀選手の出身校でもあります。

売り子として忙しい仕事をこなしながらの交流でしたが、「あの節は息子がお世話になりました。」と両親で挨拶に来て下さり、また我が家に民泊した子供たちが次々と訪ねて来て、心の洗濯と元気をもらいました。

二日間立ちっ放しの売り子も大変でしたが、東寺の敷地内に建てられた仏教の学校で、素直な子供たちと触れ合い、清々しい気持ちで帰途につきました。

(内園)

▼広報編集委員会

委員長 鮫島 信行
副委員長 日置 友幸
委員 米満 孝二
大久保太智
内園知恵子
松久保正毅



◎発行：鹿児島県南九州市議会
TEL 0993(83)2511

◎編集：議会広報編集委員会
FAX 0993(83)4658

◎発行責任者：伊瀬知 正人
ホームページ <http://www.city.minamikyushu.lg.jp>